



CONTENTS

プリントアウトしてまち歩きにお役立てください。

≫ 全ページ表示

出石 **MAP** _____ 1

出石の **歴史**【天日槍～仙石騒動まで】 _____ 2

名物 **出石皿そば** _____ 3

出石の **伝統工芸** _____ 4

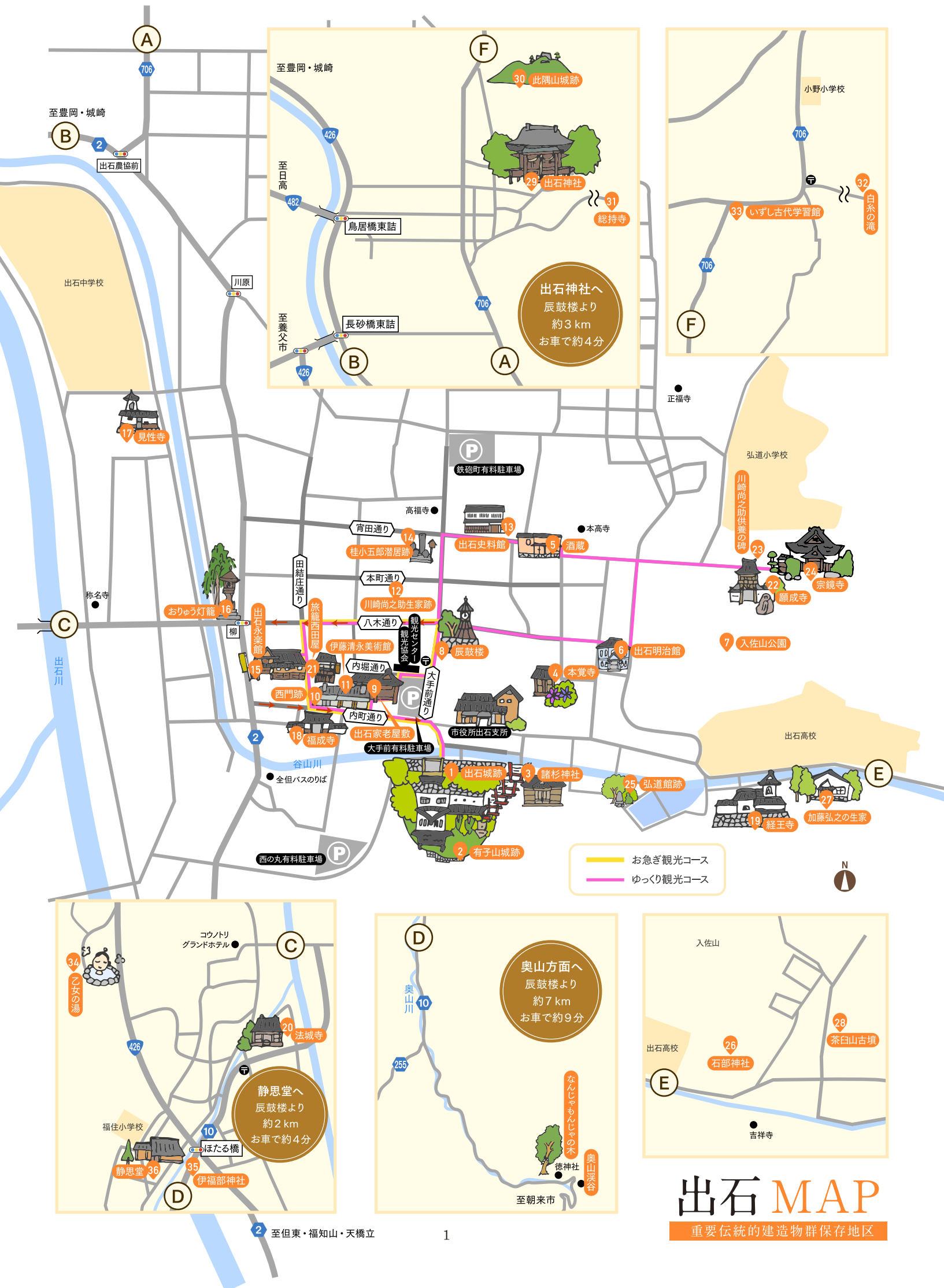
出石の **イベント・花暦** _____ 5

出石の **スポット**【町中スポット】  _____ 6～9

出石城	_____	6	魚屋	_____	6
内町	_____	7	宵田	_____	7
柳	_____	8	田結庄	_____	8
東條	_____	8	材木	_____	9
下谷	_____	9	谷山	_____	9

【周辺スポット】  _____ 10

宮内	_____	10	袴狭	_____	10
福住	_____	10	中村	_____	10



出石の歴史

歴史を紐解く**鍵**がある



出石散策

神話の時代から

出石は『古事記』『日本書紀』にも登場する古い町です。但馬開発の祖神「天日槍」がこの地を拓いたと伝えられています。



伝説 天日槍

瀬戸の岩引の図

山名一族の本拠

室町時代には、山名時氏が但馬を制圧、その子時義が此隅山に本城を構えたことにより、出石は但馬の中心として繁栄しました。その後、時義の孫、宗全(持豊)は応仁の乱を引き起こし、西軍の大將となりました。しかし、戦国時代に入り、織田軍に攻められ此隅山城は落城、その後、有子山に城を移しましたが再び攻められ有子山城も落城しました。

【重要伝統的建造物群保存地区】

城下町の往時を伝える町並み



禅僧



沢庵眠る

山名宗全出兵



有子山城からの眺め

応仁の乱

城下栄える 五万八千石



但馬の雄藩

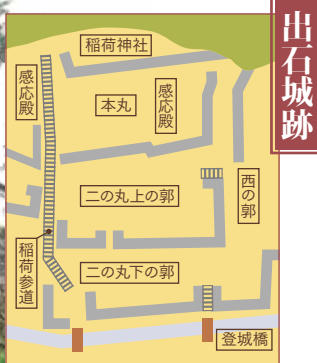
その後、小出氏が領主となり山麓に平山城を築城、周囲に城下町が形成されました。元禄10年(1697)松平氏が移封されましたが宝永3年(1706)に信州上田の仙石氏とお国替えになりました。途中、仙石騒動により減封されたものの、仙石氏は七代に渡り出石藩を治め、明治に至りました。



仙石騒動 起こる

三大お家騒動の一つ

事件の発端は2人の家老、仙石左京(改革派)と仙石造酒(保守派)の勢力争いでした。お家乗取りの疑いで幕府の裁きを受け、出石藩は五万八千石から三万石に減封されました。



出石城跡

稻荷神社

参道を登ったところには、出石城の鎮守、稻荷神社があります。

感応殿

出石藩主仙石氏の祖、権兵衛秀久公が祀られています。

桂小五郎 潜む



名物 出石皿そば

三百年の伝統

宝永3年(1706)に出石城主の松平氏と信州上田城主の仙石氏がお国替えとなりました。その際、仙石氏と供に信州から来たそば職人の技法が在来のそば打ちの技術に加えられ出石そばが誕生しました。その後、出石焼が始まり白地の小皿に盛る形式が確立されました。今では、約50軒ものそば屋が並ぶ関西屈指のそば処として知られています。

挽きたて、打ちたて、茹がきたて 伝統の「三たて」製法



多彩な薬味も出石皿そばの特徴です。わさび・ねぎはもちろん、多くのお店で卵・山芋等も定番の薬味としてそろえられています。

地域団体商標取得

「出石皿そば」で地域団体商標を取得しました。今後も、より一層の品質向上に努めてまいります。

【出石そば屋一覧】<http://www.izushi.co.jp/sobamap/>



箸の高さがそば通の証

お店では一人前5皿となっていますが、地元では、食べたお皿を重ねて箸の高さになると、そば通と言われています。決められた量のそばを食べると、そば通の証などの記念品がもらえるお店もあります。チャレンジしてみたいはいかがでしょうか。



そば打ち体験

そば打ち体験ができるそば屋もあります。そば打ちのプロが親切に教えてくれます。ぜひチャレンジしてみたいは。自分で打ったそばは格別です。

【そば打ち体験ができるお店】

<http://www.izushi.co.jp/experiences01/>

そば屋
三軒を
味巡り

出石皿そば巡り

お代は小粋に永楽通宝でお支払い

永楽通宝1枚で、皿そば3枚がお召上がり頂けます。
但し3枚の硬貨はそれぞれ別のお店でご利用ください。

皿そば巡り巾着セット

1セット 1,800円(税抜)

＜永楽通宝3枚入り＞

出石ちりめん(正絹)製の上質な巾着入り

＜皿そば巡りの心得＞

- ◆皿そばのご注文前に、お1人様ずつ巾着をご提示ください。
- ◆巾着セットの硬貨を複数人でご利用することはできません。
- ◆硬貨のご利用は1軒につき1枚とさせていただきます。
- ◆本セットの有効期限は発売より3ヶ月です。
- ◆硬貨の換金はいたしません。

【お問い合わせ】出石観光センター TEL.0796-52-4960



出石の 伝統工芸



出石焼

透きとおるような白を特徴とする出石焼。柿谷陶石と呼ばれる純白の原料を使って焼かれ、その神秘的なまでの白さと、磨かれた技が生み出す繊細な彫刻は、他に例を見ないほどです。国の伝統的工芸品に指定されています。

出石焼絵付け体験

出石焼に旅の思い出を絵付けしてみませんか。絵付け体験を行っている製陶所があります。



【出石焼絵付け体験ができるお店】

<http://www.izushi.co.jp/experiences02/>



出石ちりめん

上品な絹の風合いは日本の伝統美と呼ぶにふさわしい織物です。



地元で愛される銘酒

出石の町並みのシンボルともいえる酒蔵「出石酒蔵」のお酒です。



杞柳製品

昔は柳行李、現在は民芸品として人気を集めています。

イベント・花暦

出石イベントスケジュール

3月(第3土曜日前後3日)	初午大祭	冬の但馬に春を告げ、商売繁盛・五穀豊穡を願う三たん一の大祭。
4月初旬	出石桜まつり	4月初旬から約1ヶ月にわたって行われる祭り。出石名物のそば喰い大会などがあります。
5月5日	幟まわし	天日槍にまつわる祭りで、子供らが竹ぼらの音に合わせ様々な絵柄の幟をまわします。
6月下旬	ほたる祭り	奥山溪谷に生息するほたるは、身近に感じる自然の風物詩です。
8月24日(直近の日曜日)	愛宕の火祭り	冬の但馬に春を告げ、商売繁盛・五穀豊穡を願う三たん一の大祭。
10月	出石藩きもの祭り	出石皿そばのおかもち競争、レンタル着物、着物姿大抽選会等のイベントを実施します。
10月中旬	出石だんじり祭り	「喧嘩だんじり」とも呼ばれる秋まつりの雄壮な合戦の様は迫力満点です。
11月初旬	出石皿そば 新そばまつり	地元で収穫した「コウノトリの舞」ブランドの新そばがお召し上がりいただけます。
11月3日	出石お城まつり	江戸時代の参勤交代の模様を伝える伝統行事のお城まつり。
11月上旬	永楽館歌舞伎	平成20年から上方歌舞伎の花形役者、片岡愛之助丈を座頭に、歌舞伎公演を開催。



出石桜まつり



幟まわし



愛宕の火祭り



出石だんじり祭り



出石お城まつり

出石花暦

4月		家老屋敷の しだれ桜	6月		本覚寺の てっせん	11月		出石城跡の いちよう	
	出石城跡の桜			経王寺の沙羅			宗鏡寺の紅葉	出石城跡の紅葉	

出石の豊かな自然を訪ねて



奥山溪谷

夏にほたるが乱舞する姿が見られ、ほたる祭りも行われます。



なんじゃもんじゃの木

カゴノキから枝分かれしたように椿が生える珍しい木。



歴史と学びの小径

諸杉神社から弘道館跡地を通り経王寺へと続く遊歩道。



石部神社大ケヤキ

樹齢千年といわれる大木。お参りすれば長寿になるかも。

出石の スポット【町中スポット】



map <http://izushi.co.jp/map/>

出石城 いずしじょう



1 出石城跡

石段を登り、朱の鳥居をくぐって稲荷神社から城下を見下ろせば、まるで江戸時代を思わせる城下町ならではの町並みが広がります。昭和43年本丸跡に隅櫓が復元され、その後登城門や登城橋が建設されました。



2 有子山城跡 ありこやまじょうせき

山名氏が天正2年(1574)に標高321mの急峻な有子山に築いた城が有子山城です。



3 諸杉神社 もろすぎじんじや

出石城跡の東に鎮座。御祭神はタジマモロスク神(天日槍命の御子)。

魚屋 うおや



4 本覚寺(てっせん寺) ほんかくじ

元出石町花のてっせんは、毎年6月頃に本覚寺(てっせん寺)で見ることができます。また本堂の天井は154の「クレマチス」で装飾されています。



5 酒蔵(出石酒蔵) 〈宵田通り〉

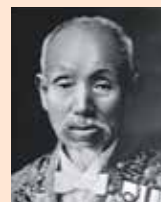
赤い土壁が歳月を経て、まるで人の表情のような豊かな味わいを見せてくれます。現在も地酒「楽々鶴」を販売しています。



6 出石明治館

郡役所として明治20年に建造された木造擬洋風建築の貴重な建物です。桜井勉をはじめ、出石の偉人展を常設しています。

【時間】9:30~17:00(最終入館16:30) 【料金】大人100円
小・中学生無料 【休日】月曜日、年末年始、展示替期間中



桜井 勉

さくらいつとむ
天保14年(1843)出石藩、儒官の家に生まれる。天気予報の創始者で、測候所を設立しました。



7 入佐山公園 いるさやま

入佐山山頂には入佐山古墳群が整備され、また沢庵和尚の歌碑なども建てられています。

出石の スポット【町中スポット】



map <http://izushi.co.jp/map/>

内町
うちまち



9 出石家老屋敷〈内町通り〉

出石城内にあった江戸後期の上級武士(家老級)の居宅です。仙石騒動の中心人物、仙石左京の屋敷があった場所です。

【時間】9:30~17:00(最終入館16:30) 【料金】大人100円 高・大学生80円 小・中学生無料 【休日】11/3、12/31、1/1、展示替期間中

8 辰鼓楼〈大手前通り〉

辰鼓楼は、明治4年(1871)旧三の丸大手門脇の櫓台に建設されました。明治14年に医師、池口忠恕氏が大時計を寄贈してからは、時計台として親しまれ、今では3代目の時計が時を刻み続けています。



10 西門跡〈内町通り〉

出石城三の丸の西門石垣。この門より東が城内でした。



11 伊藤清永美術館 〈内町通り〉

出石出身の伊藤清永画伯の少年期から晩年までの絵画や愛用の画材を展示しています。

【時間】9:30~17:00(最終入館16:30) 【料金】大人500円 高・大学生300円 小・中学生無料 【休日】水曜日、年末年始、展示替期間中



本町
ほんまち



12 川崎尚之助生家跡

幕末の会津藩士で山本八重の最初の夫、川崎尚之助は出石藩出身。文政末期(1830以前)には、この地に居宅があったことが確認されています。現在(化粧品店)は明治時代に再建された建物。

宵田
よいた



13 出石史料館 〈宵田通り〉

明治時代に生糸を商った豪商の旧邸です。昭和52年から史料館として出石藩ゆかりの史料を中心に展示しています。

【時間】9:30~17:00(最終入館16:30) 【料金】大人200円 高・大学生120円 小・中学生無料 【休日】火曜日、年末年始、展示替期間中



永楽銭紋散乱箱



雉之図之(仙石政辰筆)

14 桂小五郎潜居跡 廣江屋跡(荒物屋)〈宵田通り〉

桂小五郎が出石に潜み、営んでいたといわれる廣江屋跡に、現在は記念碑が残されています。廣江屋跡の他にも潜居跡に小さな碑が残っています。



map <http://izushi.co.jp/map/>



柳
やなぎ

15 出石永楽館

出石永楽館は、明治34年に開館した近畿最古の芝居小屋です。平成20年に44年の時を経て蘇りました。歌舞伎など、興行の無い日は一般公開しています。廻り舞台・奈落など舞台裏も見学できます。



【時間】9:30~17:00(最終入館16:30) 【料金】大人300円 学生200円 小・中学生以下無料 【休日】第2・第4木曜日、木12/31、1/1

16 おりゅう灯籠 (船着场灯籠)

江戸時代の交通運輸に利用された、旧出石川の大橋東詰めにあった船着場の名残りです。



奈落到設置された廻り舞台装置

砦がわりの寺院 ～城下町を守る役目を果たしたお寺～

城下町の街道口には、高櫓を設け、堀に狭間をうがった寺院が見られます。いざ戦となったとき、砦の役割をしていました。



17 けんじょうじ 見性寺 (小御料庄)



18 ふくじょうじ 福成寺 (内町)



19 きょうおうじ 経王寺 (下谷)



20 ほうじょうじ 法城寺 (鍛冶屋)

田結庄 たいのしょう



21 旅籠 西田屋 (田結庄通り)

出石の典型的な町家を修復した、一棟貸しの宿泊施設です。出石での宿泊にご利用ください。

【お問い合わせ】出石まちづくり公社
TEL 0796-52-6081

東條 とうじょう



22 がんじょうじ 願成寺

山名氏創建と伝えられ、山門は江戸時代のもの(豊岡市指定文化財)。門前には正徳院の住職(京都府京丹后市網野町)から贈られた3体のだるま大師があります。



24 すきょうじ 宗鏡寺

元和2年(1616)に沢庵和尚が再興したことから沢庵寺とも呼ばれ、代々出石城主の菩提寺として崇拝を受けました。



沢庵作の庭園

沢庵手植えのワビスケ



23 川崎尚之助供養の碑

川崎尚之助の菩提寺、願成寺の向かいに建てられた供養の碑。武士の刀をイメージし、出雲石が使われています。



出石の

スポット【町中スポット】人



map <http://izushi.co.jp/map/>

材木

ざいもく



25 弘道館跡

弘道館は安永4年(1775)当時の藩主、仙石政辰が開設しました。

下谷

しもたに



26 石部神社

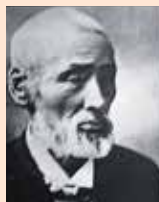
いそべじんじや

式円社。境内の大ケヤキは市の天然記念物。



27 加藤弘之生家

屋根、外観等は改修されていますが、敷地と建物は当時のままで、豊岡市の文化財に指定されています。



加藤弘之

かとう ひろゆき
ドイツ文学の先駆者。
日本の大学制度の基礎
づくりに貢献。東京大
学の初代総理となりま
した。

谷山

たにやま



28 茶白山古墳

ちやうすやまこふん

谷山の茶白山古墳は、北但馬最大の円墳といわれ、円筒埴輪の破片が出土しています。

出石の スポット【周辺スポット】🚗



map <http://izushi.co.jp/map/>

宮内 みやうち

【辰鼓楼から約2km】



29 出石神社

但馬一の宮神社として但馬開発の祖神、天日槍と八種の宝が祀られています。古くは、『古事記』、『日本書紀』にも名を連ねる、山陰有数の大社です。



30 このすみやま 此隅山城跡

此隅山城を居城としていた山名氏は応仁の乱の際、この此角山城から出陣しました。



31 そうじじ 総持寺

真言宗の古刹。本尊の十一面千手観音立像は山名祐豊が寄進したもの。兵庫県指定文化財。



木像十一面千手観音立像

袴狭 はかざ

【辰鼓楼から約3km】



32 白糸の滝

ひょうご森林浴五十選指定。白糸を流したような美しい姿が訪れる人の心を魅了します。



33 いずし古代学習館

古墳に埋葬されていた土器や石器などをはじめ、古代から中世に至る出石の歴史を展示しています。

【時間】9:00~17:00(最終入館16:30) 【料金】無料 【休日】毎週木曜日、年末年始

福住 ふくすみ

【辰鼓楼から約1.5km】



34 出石温泉館 乙女の湯

豊富な湯量としっとりとした肌触りが自慢です。

【時間】10:00~22:00(最終入館21:30) 【料金】大人500円(中学生以上) 小人250円(3歳以上小学生以下) 【休日】第2水曜日

中村 なかむら

【辰鼓楼から約2km】



35 いふくべじんじや 伊福部神社



36 せいしどう 静思堂

斎藤隆夫の記念館として建てられました。



斎藤 隆夫
さいとう たかお
42才で衆議院議員となり、政治活動に従事。「憲政の神様」といわれ二・二六事件直後の肅軍演説で有名。